平成27年度　ＦＤ活動報告　　地域保健学域　看護学類／看護学研究科

１　ＦＤ活動の実施体制、取り組みの概要

- 看護学類FD委員会が主体となり、学類単位でのFD活動を実施している。しかし平成27年度からは看護学類で計画した若手教員のためのFD活動を学域全体の活動として拡大することができ、各学類のFD委員が共同して企画、運営する若手教員の学際的な研究活動の活性化のための事業も行った。
- 看護学類FD委員会では、教育・研究活動に関わるFDとして、FDセミナー、ピア事業参観などを企画、実施している。他学類にも有益なセミナーについては公開性とした。

２　ピア授業参観実施状況

期間	被参観授業数	参観者数	特記事項
前期	6	8	4回のアナウンスにより、公開授業提供数は年間66件と増加し､ピア授業参観も定着してきている。実習が多い後期には参観者数が少ない傾向にあり、教員の教育力向上への活発な教育活動評価へ発展できるシステム等を検討する必要がある。
後期	2	2	
年度合計	8	10	

３　ＦＤに関する講演会、セミナー、ワークショップの開催状況

開催日	内容（タイトル等）	種別	参加者数
7月30日	第1回看護学類FDセミナー 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく看護研究」講師：増田・横山法律事務所 弁護士 増田聖子氏	講演会	74
3月11日	第2回看護学類FDセミナー 「ルーブリック評価を取り入れた実習評価－具体的な取り組みから学ぶ－」看護学類 准教授 中岡亜希子氏（報告者）高等教育推進機構 准教授 深野政之氏（アドバイザー）	セミナー	36
12月21日	第1回地域保健学域セミナーFDカフェ 第１部：話題提供/プレゼンター：看護学類 講師 古山美穂氏 第２部：フリーポスターセッション	セミナー	42(看護19、総リハ20、教育福祉1、URA2)
3月18日	第2回　地域保健学域セミナーFDカフェ 第１部:話題提供とディスカッション/プレゼンター：総合リハビリテーション学類　矢澤彩香 氏、看護学類 准教授 松下由美子氏 第２部　フリー掲示＆フリートーク	セミナー	24（看護14、総リハ9、教育福祉1）

４　ＦＤに関する会議、委員会の開催状況			
会議・委員会名	内容	回数	委員数
看護学類 FD 委員会	看護学類の FD 活動を企画、実施	6	9
地域保健学域 FD 合同委員会	FD カフェの内容の企画、実施	4	4

５　その他取り組みの具体的実施状況

今後の看護系学部の FD の今後のあり方や内容についての研修会「10 年後を見据えた看護学教育の質改善の取り組み～臨地実習の質保証に焦点をあてて～」（千葉大学大学院看護学研究科主催ワークショップ）へは 2 名の教員が参加した。その他、高等教育開発センター主催セミナーなど学内外への看護学類教員の FD に関わるセミナーの参加勧奨を行い、多くの教員の参加につなげた。

また今年度は QR コードを活用した授業アンケート入力について、授業担当教員の協力を得て学生への入力勧奨を行った。

平成 28 年度　看護学類・看護学研究科 FD 活動計画

Ⅰ．ピア授業参観継続：

昨年度と同様、全教員に向けて年 4 回（3 月末、4 月末、5 月末、9 月末）、ピア授業参観科目の提供をメールで呼び掛け、提供科目一覧を教員ポータル中の情報共有サイトにアップし、ピア授業参観を継続する。

看護学類、看護学研究科のピア授業参観は定着してきているが、領域や個人による取り組みの偏りがないように、参観できるシステムの検討を行う。また大学院科目に関する参観も共通科目を中心に活発に行えるよう働きかけ、更なるピア授業参観の活性化を図る。

Ⅱ．学類 FD セミナー及び学域 FD カフェの開催：

今年度も看護学類独自の年 2 回程度の教育と研究に関するセミナーを実施する予定である。

昨年度から開始した若手教員の研究能力向上のための FD である地域保健学域共同開催の「FD カフェ」を今年度も開催する予定である。FD カフェは、プレゼンターによる研究活動の実際の紹介とその後の自由な意見交換により、学類を越えた教員の交流の機会となっており、若手教員の学際的な研究活動のきっかけをもたらす場として期待できる。今年度も引き続き、各学類の FD 委員会委員が協働して企画、運営にあたり、年 2 回程度開催する予定である。

Ⅲ．授業評価アンケート（ポートフォリオ）活用についての取り組み：

看護学類は実習科目をはじめとする専門科目が多く、独自の評価を継続して実施している。それ以外の科目においては、学生が QR コードを活用してポータル上での授業評価やポートフォリオへの記載が行える環境を整備するよう昨年度に引き続き、教員への働きかけを行う。

Ⅳ．各種セミナーへの参加促進

高等教育開発センター主催セミナー等、各種教育、研究に関するセミナーについて、学類教員への情報提供を行い、参加促進を図る。